

聖火ランナーとして選出されたことについて、率直な感想を
率直なところ、ほかの取材で代表を知りました。

まだ、実感はあまりないのですが、たくさんの応募者数の中から、代表に出して頂き大変ありがたいことです。代表に選ばれた方々の思いも込めて走らせて頂きたいと思っています。

1964年以来のオリンピック東京開催という歴史的な開催に聖火ランナーとして立ち会われることについて、どのように

感じられますか

オリンピックに出場したいと思ったのが25歳の時で、それまでは、オリンピックを意識することは無かったですね。今回、宮崎県内を聖火ランナーによって運ばれる火が、2020年7月24日の開会式で最終ランナーによって聖火台に点火される火である事を認識したいですね。

また、宮崎県からもオリンピック選手が出場している事に興味を抱いて頂き、新しいチャレンジが生まれて欲しいと思います。

聖火ランナーの走り方と普段谷口先生が走る際の走り方では、特に、気をつけたり違ったりすることがありますか

トーチを持って走ったことがないので、あまり速く走ると聖火が消えてしまつのではと言つ不安があります。皆さんのペースに合わせて、今度は「こけちやわらないように」走ります。(笑)

宮崎県を代表すると共に、宮崎大学の教員として走ることについて一言

本場に「めぐり合わせ」だと思っています。宮崎大学で教育という仕事に携わ

らなかつたら、選ばれていなかったかも知れません。

現在もスポーツ関係の環境で働かせて頂くことに「感謝する」とともに、宮崎大学で学ぶ学生の皆様へ、教育分野で影響を与えてくれるたくさんの方々に出会って行く事が、全ての人生へつながる事だと思っています。

この気持ちを持って走らせて頂きたいと思っています。

緊張感・危機感・責任感・めぐり合い・感謝

この言葉を胸に 聖火ランナー を努めます



宮崎大学のグラウンドで私と一緒に走りませんか？

公開講座も開講しています

http://www.miyazaki-u.ac.jp/crcweb/area_cooperation/guide/



宮崎大学
教育・学生支援センター
特別教授

たにくち ひろみ
谷口 浩美 氏

1991年
世界陸上競技選手権
東京大会 優勝
世界陸上で日本人初の金メダル

1992年
バルセロナ五輪 8位入賞

1996年
アトランタ五輪 出場

